

【Ⅰ】九州地区分譲マンション市場動向 平成29年1月期

■新規供給状況 ～新規供給21棟489戸、前年比+48.2%と増加～

平成29年月1月期における九州7県の新規分譲マンションは、計21棟489戸。前年同期比+159戸(+48.2%)と増加した。最近1年間における月平均値は520.4戸となっており、今月は月平均値をやや下回り、前月に引き続き低水準の供給状況となった。

県別には、佐賀県と宮崎県を除く5県で供給されており、福岡県では207戸と月平均値をやや下回る供給水準となった。

福岡県以外では、鹿児島県で127戸と月平均値を大幅に上回る供給が行われており、その他大分県や長崎県でも比較的多くの供給が行われた。

発売年月	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	合計
28年1月	167	0	0	63	59	21	20	330
28年2月	267	0	63	34	38	0	14	416
28年3月	423	0	0	25	98	70	0	616
28年4月	259	0	34	0	67	8	5	373
28年5月	315	0	0	0	0	65	41	421
28年6月	254	0	89	118	72	33	65	631
28年7月	542	44	0	14	36	15	5	656
28年8月	321	0	36	38	0	40	47	482
28年9月	439	0	35	133	24	42	287	960
28年10月	293	0	92	83	0	8	84	560
28年11月	253	0	0	22	27	11	44	357
28年12月	247	0	12	111	42	44	18	474
29年1月	207	0	64	23	68	0	127	489
月平均	306.7	3.4	32.7	51.1	40.8	27.5	58.2	520.4

